

この科学研究費について

1. 研究課題 戦後沖縄における社会運動と投票行動の関係性に関する政治地理学的研究

2. 課題番号 15520505

3. 研究組織

研究代表者： 山崎孝史（大阪市立大学大学院 文学研究科）

4. 研究経費

平成 15 年度	1,400 千円
平成 16 年度	800 千円
計	2,200 千円

5. 研究発表

(1)学会誌等 Takashi Yamazaki, Dreaming of “liberation” by riding on globalization: Oppositional movements in Okinawa, J. O’Loughlin et al. ed. *Globalization and Its Outcomes*, Guilford, pp. 337-360, 2004.

山崎孝史 「安保「再定義」の地政的コンテクスト—ポスト冷戦期における日本と米軍のプレゼンス」, 人文研究 56: 171-186, 2005.

(2)学会発表等 Takashi Yamazaki, Geopolitical context of "redefined" security: Japan and U.S. bases in the post-Cold War era. The 3rd East Asian Regional Conference for Alternative Geography workshop “Struggle for peace: popular movements against military bases in East Asia.” August 8, 2003 (Abeno MEDIX, Osaka).

山崎孝史 「沖縄の抵抗と「挫折」—ポスト冷戦期におけるその地政学的意味」, 日仏会館シンポジウム「新しい世界地図のために」, 2004 年 11 月 6 日（東京日仏会館）

山崎孝史 「沖縄の統合と抵抗—政治動員にみる構造／主体のダイナミクス」, 人文地理学会大会, 2004 年 11 月 14 日（佛教大学）